

岩手県感染症週報

平成19年第33週（8月13日～8月19日）

岩手県感染症情報センター

第33週の概要

1 類感染症 ・患者発生のお報告はありませんでした。

2 類感染症

・結核のお報告が3例ありました（結核は結核予防法の廃止により2類感染症に分類されました）。

3 類感染症

・O157等の腸管出血性大腸菌感染症は、この週までに24例の患者が報告されています。県内では例年より少ない報告数で推移していますが、全国的には、過去7年間で2番目に多い報告数になっています。他県では、食中毒や保育園等での集団感染も報告されており、食中毒予防の徹底や手洗いの励行が今後も大切です。

4 類感染症 ・患者発生のお報告はありませんでした。

5 類感染症（全数把握対象疾患） ・患者発生のお報告はありませんでした。

5 類感染症（定点把握対象疾患）

・この週は、お盆休みの医療機関も多く患者報告数は全体的に少なくなっています。

・手足口病は、花巻地区で依然として警報値（定点あたり患者数5人）を超えています。報告数は減少傾向にあります。前週警報値を超えた釜石地区でも減少しました。

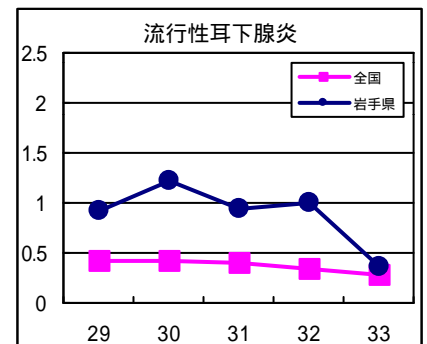
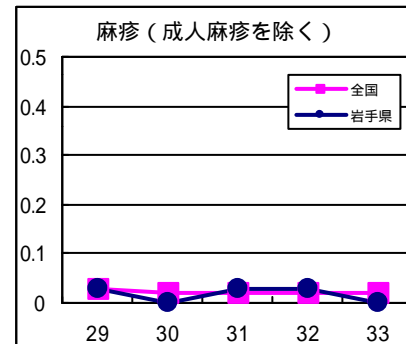
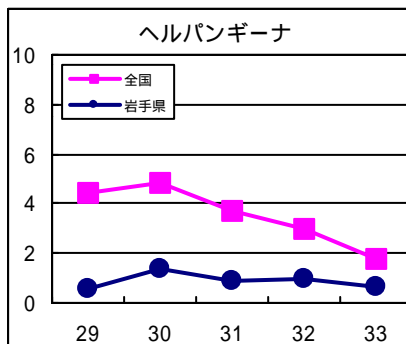
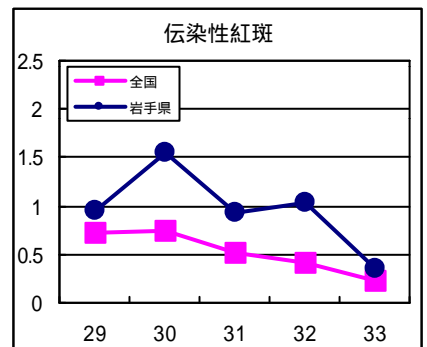
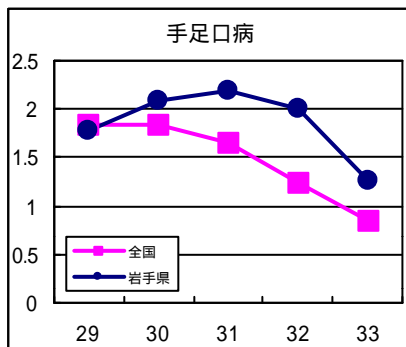
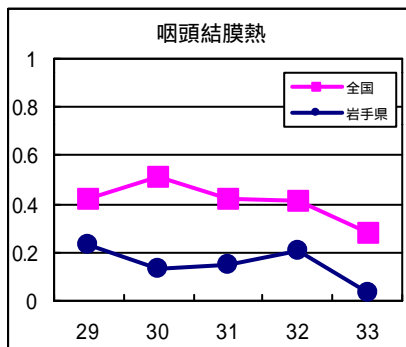
・伝染性紅斑（りんご病）は、久慈地区で警報値（同2人）を超えています。

・海外旅行中にマラリア、デング熱、細菌性赤痢などに感染し、帰国後に具合が悪くなる場合があります。その際には、早急に医療機関を受診し、渡航先、滞在期間、動物との接触や虫刺されの有無などを申し出ることが重要です。

本年4月1日の感染症法改正により、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報の3ページの表では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。できるだけ早く新分類による情報をお届けできるよう準備していますので、ご了承下さい。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		29	30	31	32	33		
インフルエンザ	岩手県	0.08	0	0	0	0	→	
	全国	0.18	0.17	0.12	0.08	0.07		
RSウイルス感染症	岩手県	0.1	0.03	0.05	0.05	0.15	→	
	全国	0.05	0.04	0.05	0.04	0.05		
咽頭結膜熱	岩手県	0.23	0.13	0.15	0.21	0.03	↘	
	全国	0.42	0.51	0.42	0.41	0.28		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.79	0.67	0.74	0.51	0.41	→	
	全国	1.3	1.19	0.98	0.83	0.55		
感染性胃腸炎	岩手県	2.33	2.33	1.85	1.69	1.82	→	
	全国	3.28	3.26	3.03	2.77	2.26		
水痘	岩手県	1.15	0.74	1.18	0.56	0.54	→	
	全国	0.95	0.9	0.82	0.62	0.6		
手足口病	岩手県	1.77	2.08	2.18	2	1.26	↘	
	全国	1.83	1.83	1.65	1.25	0.85		
伝染性紅斑	岩手県	0.95	1.54	0.92	1.03	0.36	↘	
	全国	0.72	0.74	0.52	0.42	0.22		
突発性発疹	岩手県	0.56	0.62	0.49	0.44	0.54	→	
	全国	0.7	0.75	0.74	0.75	0.59		
百日咳	岩手県	0	0	0.05	0	0	→	
	全国	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.59	1.36	0.9	1	0.64	→	
	全国	4.41	4.84	3.71	2.95	1.78		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0.03	0	0.03	0.03	0	→	
	全国	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.92	1.21	0.95	1	0.36	→	
	全国	0.42	0.42	0.41	0.35	0.29		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.02	0.01	0.02	0		
流行性角結膜炎	岩手県	0.75	0.33	0.67	0.75	0.25	→	
	全国	0.66	0.77	0.75	0.61	0.62		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.05	0.06	0.04	0.05	0.06		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.55	0.45	0.3	0.35	0.4	→	
	全国	0.29	0.34	0.29	0.28	0.31		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0.05	0.05	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02		
成人麻疹	岩手県	0.05	0	0	0	0	→	
	全国	0.06	0.07	0.04	0.02	0.05		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↘ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↙ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

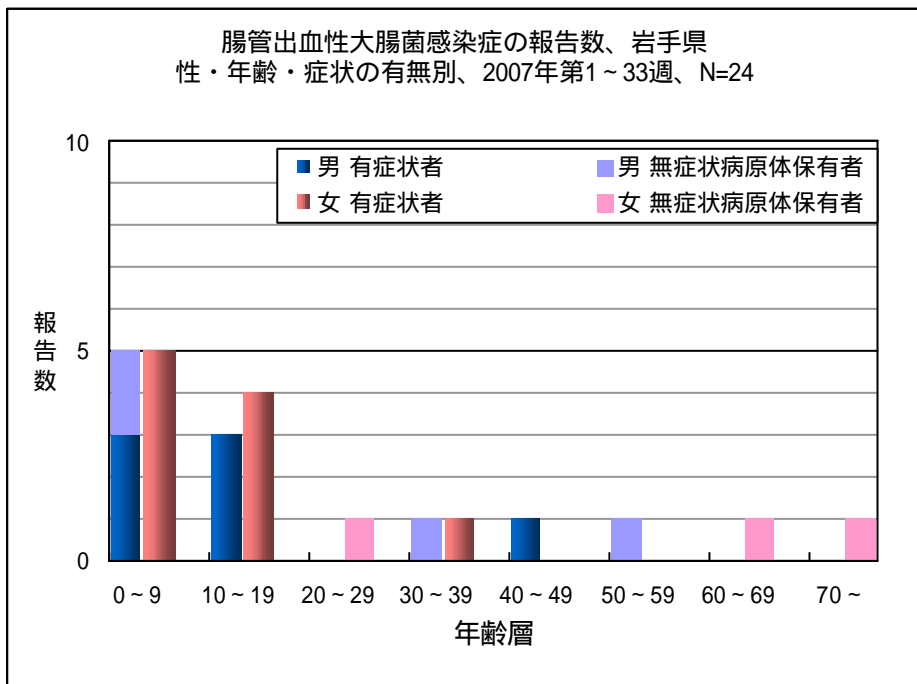
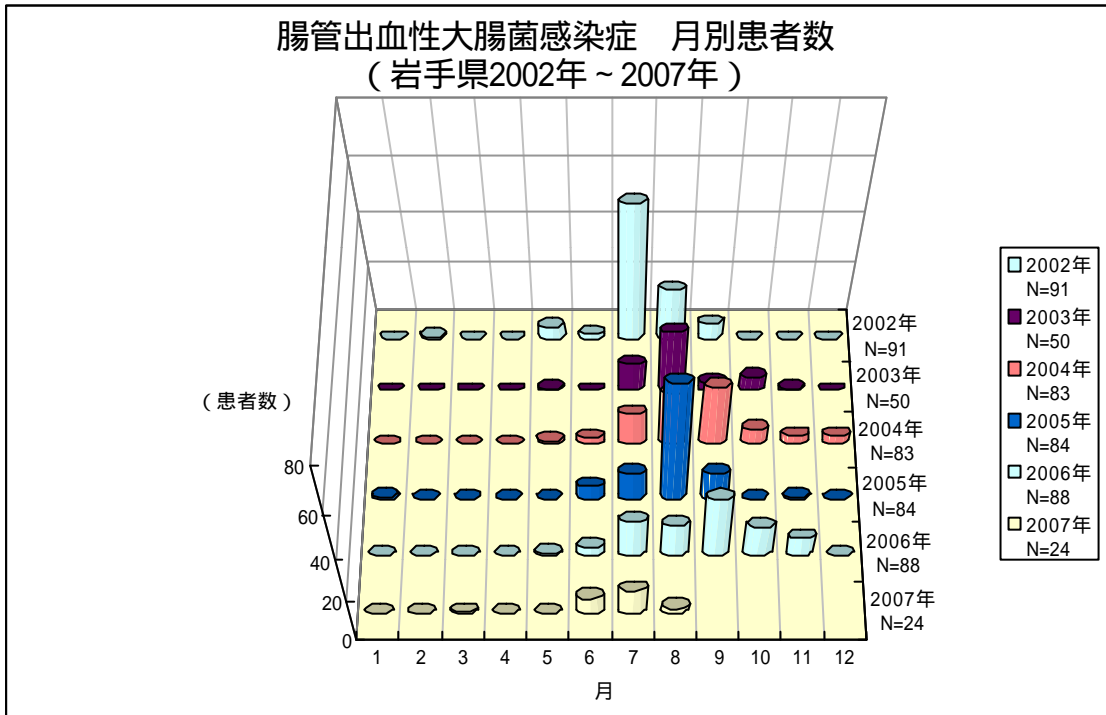
分類	疾病名	岩手県					全国		
		29	30	31	32	33	累計	33	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	9
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	11	320
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	3	24
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	9
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	5	4	0	0	24	130	2277
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	38
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	2	0	103
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	12
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	1	23
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	3
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	3
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	0	93
	デング熱	0	0	0	0	0	0	3	46
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	3	30
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	ハンタウイルス肺炎候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
ボツリヌス症	0	0	0	0	0	2	0	2	
マラリア	0	0	0	0	0	0	1	29	
野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	1	4	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	1	11	382	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	1	8	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	7	502
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	2	0	140
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	0	155
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	0	0	1	1	97
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	65
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	3	11	907
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	32
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	12
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	5	408
	破傷風	0	0	0	0	0	3	0	59
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	44

今注目の感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、第33週までに24例の患者が報告されています。性別では、男性が11例、女性が13例であり、年齢層別では、0～9歳が10例、10～19歳が7例となっています。分離された菌の血清型別では、O157が6例、O26が11例、O111が5例、その他の血清型が2例です。

これから、患者の報告が多くなる時期を迎えるので、食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、保育園等では二次感染を予防するために手洗いの励行が重要です。



病原体検出情報

- ・この週に検出した病原体はありません。

医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

集団感染情報

- ・この週には集団感染の情報はありません。

岩手県麻疹（成人麻疹を含む）全数把握事業

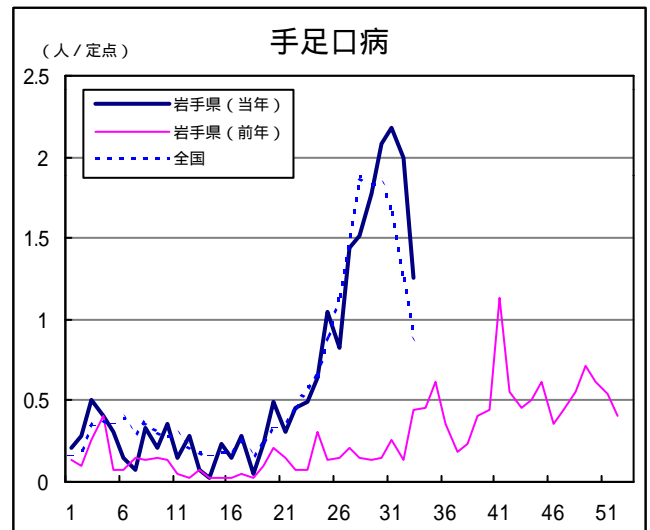
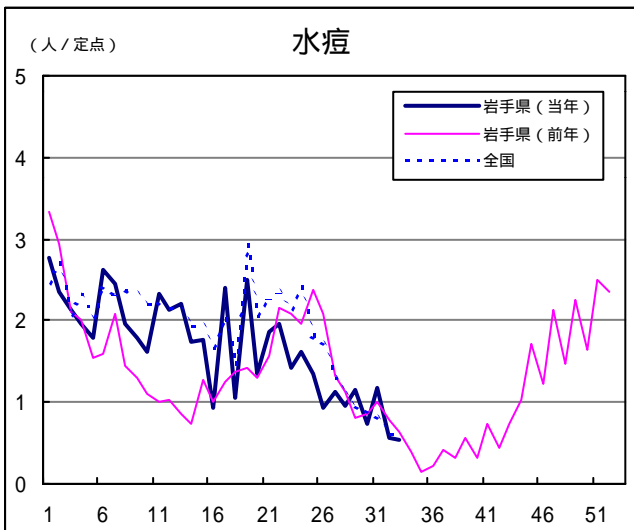
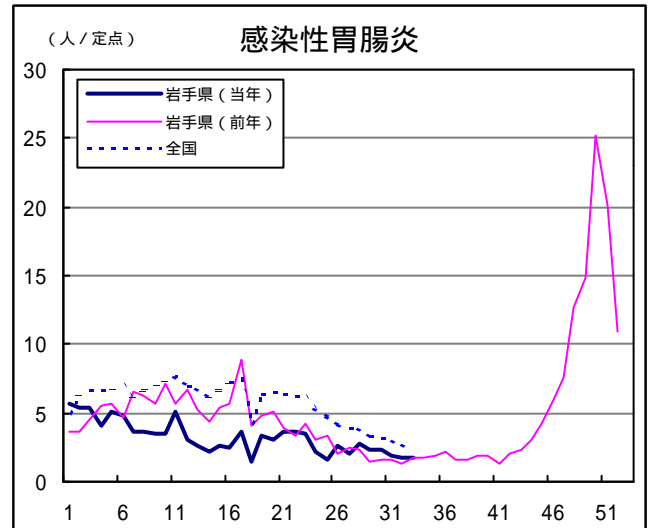
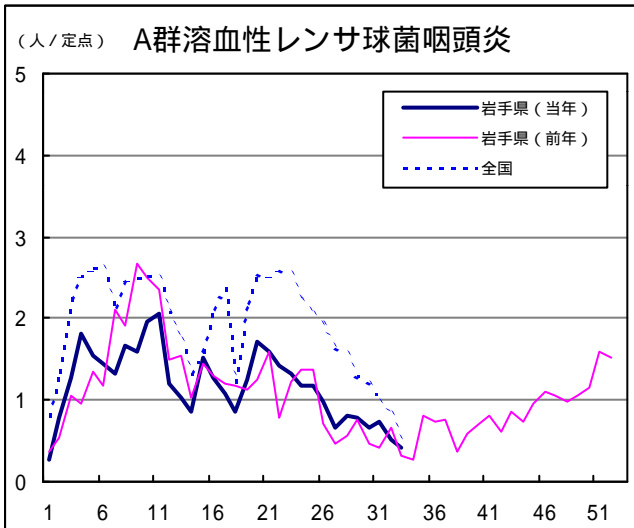
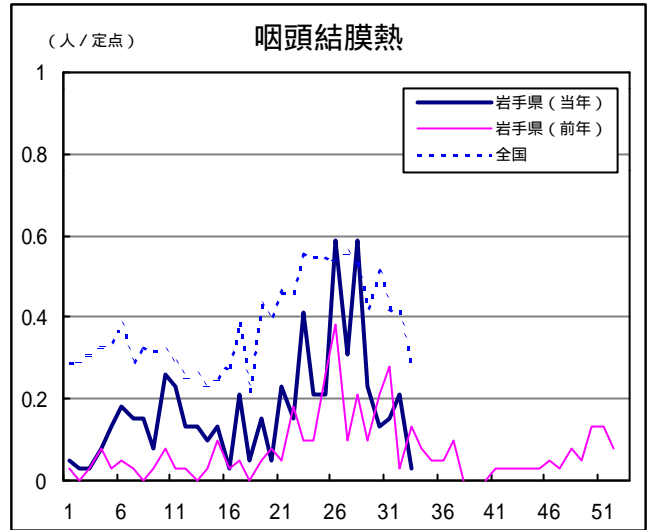
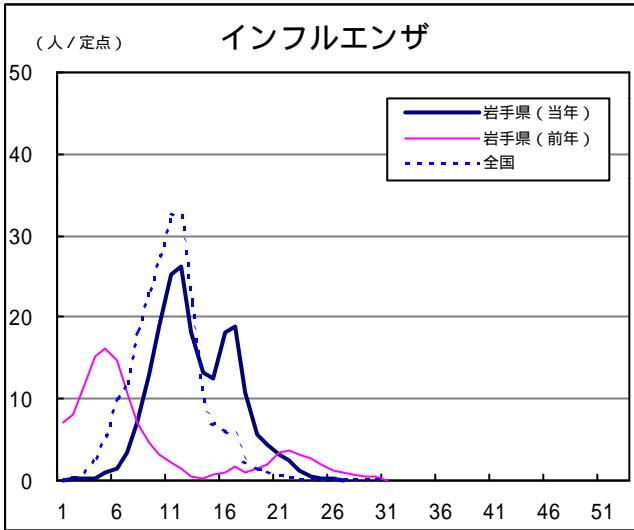
6月8日から8月22日までに報告された患者は16名です。詳細は、患者報告状況のホームページをご覧ください（http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/measles_zensuu_iwate.html）。

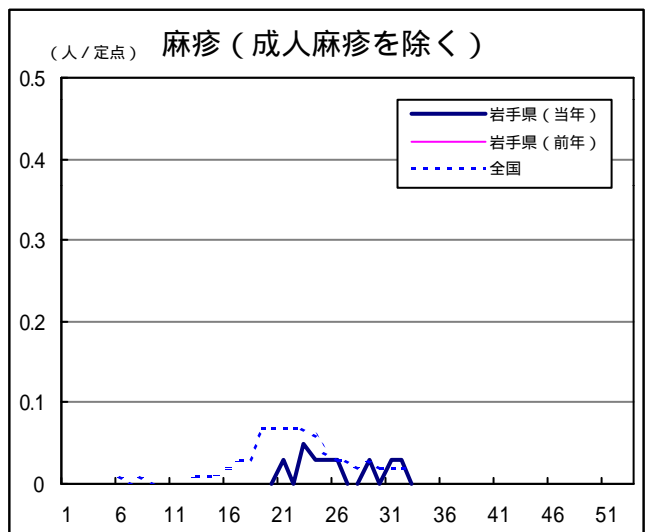
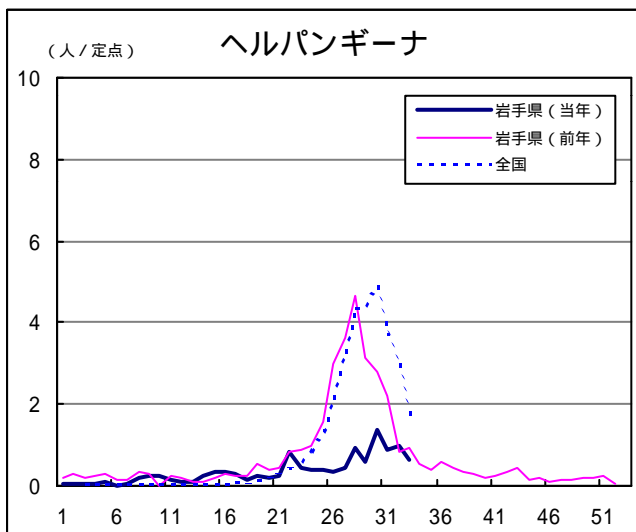
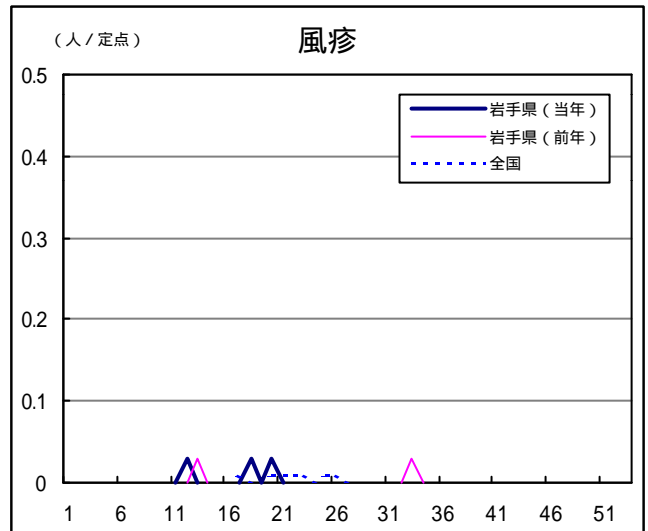
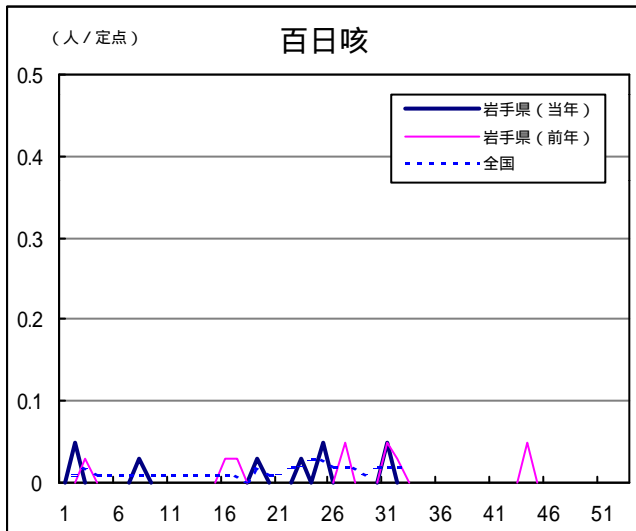
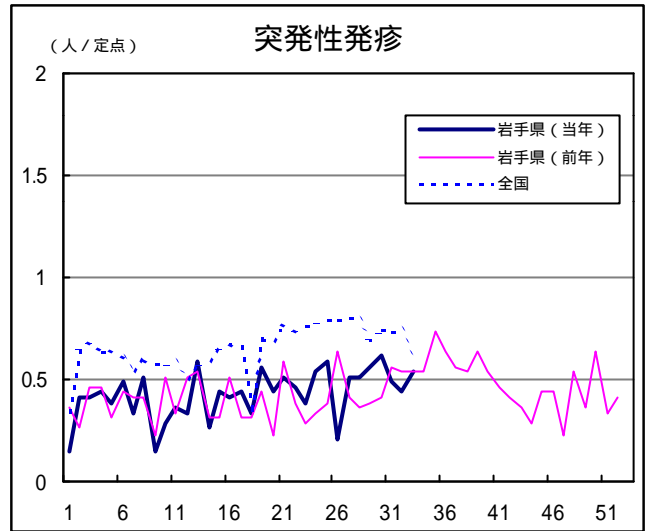
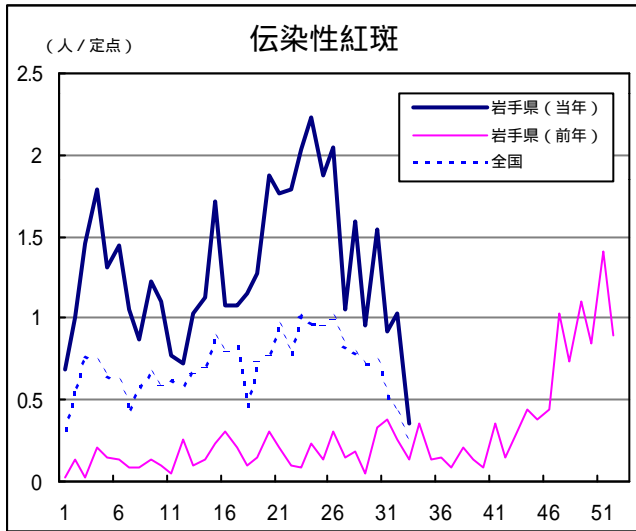
Q & A

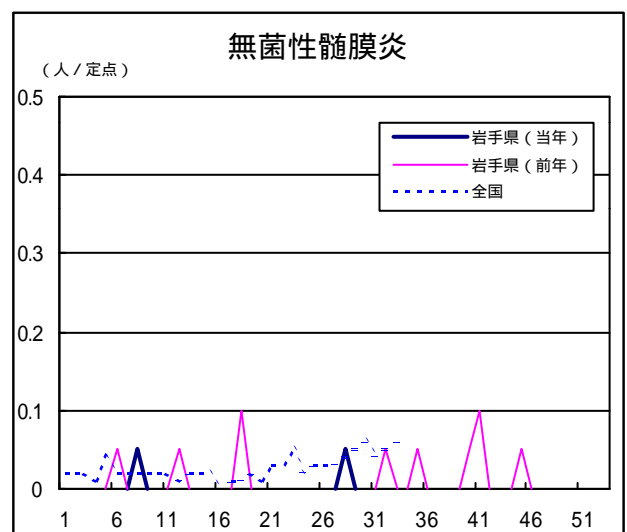
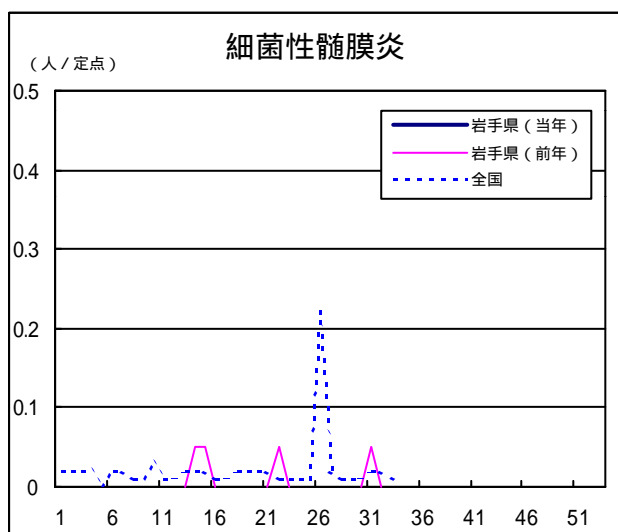
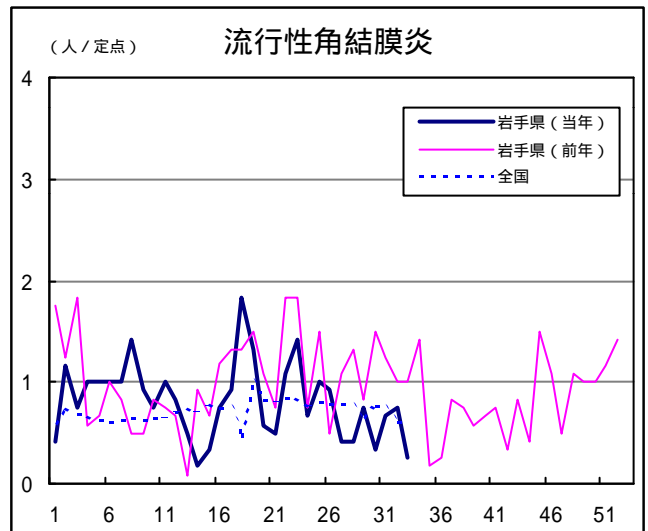
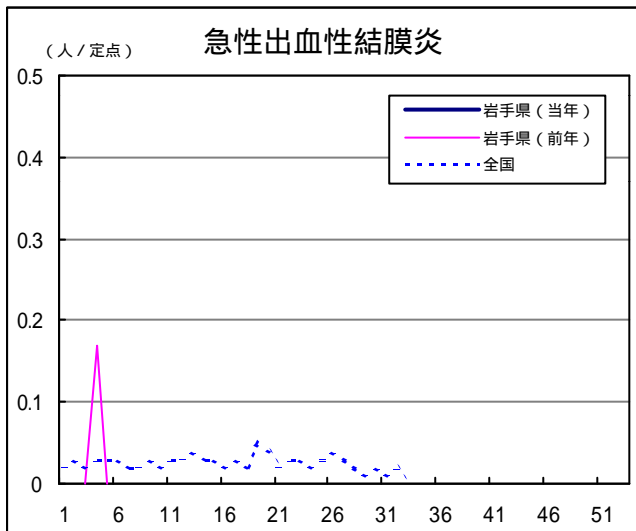
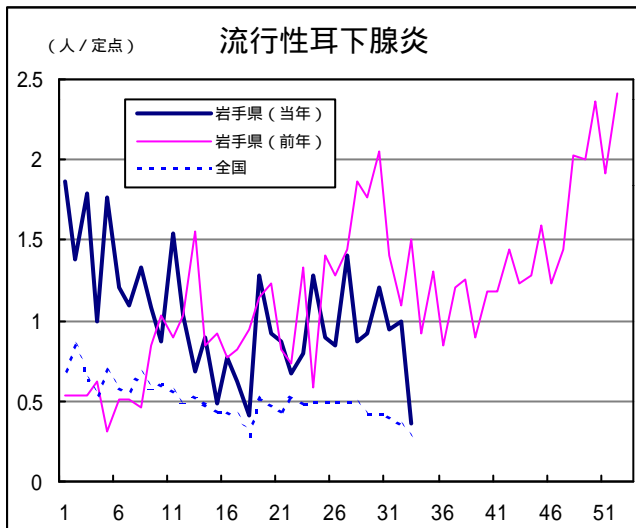
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

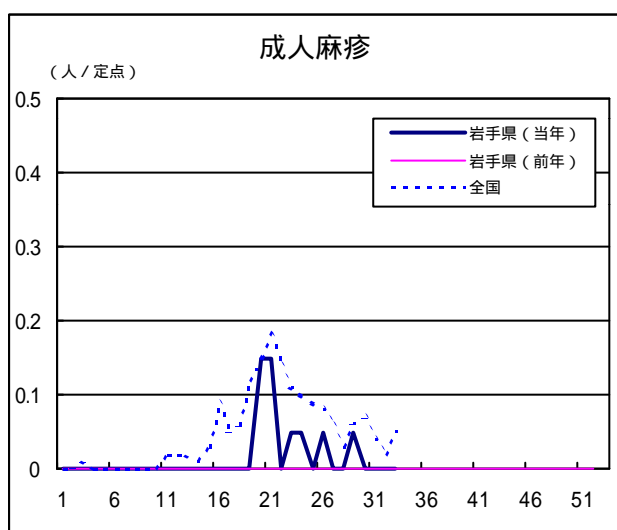
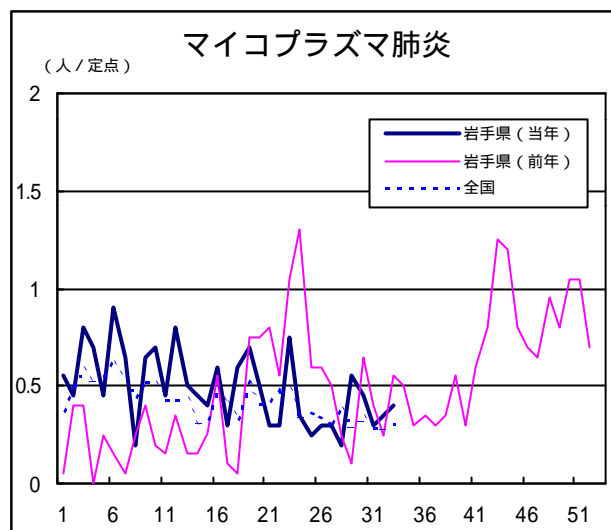
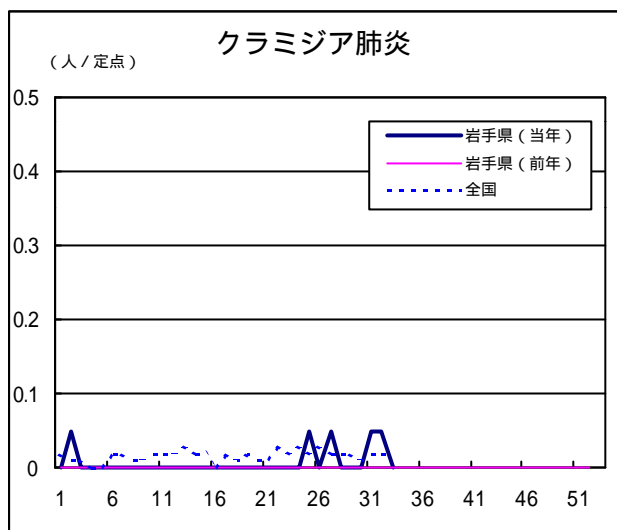
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	63	39	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	7	4	1	3
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	6	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成19年第33週 平成19年8月24日発行
 監修：岩手県感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県感染症情報センター
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>